



鈴木其一「四季花鳥図」より構成

## 日銀とその金融政策～現在の日本の金融の問題点を理解するために

現代事情

月曜 10:30 プラザ



10年以上の日本銀行の金融政策は、伝統的金融政策を逸脱し、マイナス金利、大量国債引受、株の大量取得等の国民生活への功罪は理解したい事案であると思います。



日本銀行の機能と役割を理解し、日銀が目指してきた目標は何であったか、その目標を達成するにあたってどのような金融政策手段を用いてきたか、アベノミクスの10年間を中心に国民生活へ及ぼした功罪（効果と副作用）について学びます。講師には



浅子和美先生

2023年度前期経済講座で好評いただいた浅子和美先生をはじめ、全6回を第一人者の先生方にご講義いただきます。

## 西洋の基礎概念と日本語—思考の道具を見直そう

政治・社会

水曜 13:00 プラザ



F・フクヤマ『リベラリズムへの不満』を読む

WS

水曜 15:00 プラザ



来期の政治・社会講座は、日本政治思想史の渡辺浩先生（東京大学名誉教授）を講師に、知の世界へ一歩を踏み出します。西洋文明を構成する基礎的な概念を表す単語は、全て日本語に訳され、今では、私たちが考え、表現する道具になっていますが、それらの基礎概念は突き詰めるとどういう意味でしょう。そして、その原語と日本学士院 HP より翻訳語は、本当に同じ意味でしょうか。各回で



日本学士院 HP より

（☑️はオンライン併用講座です）

は、SOCIETY、PUBLIC/PRIVATE、CIVIL、GENDER/SEX、POLITICS など政治・社会の分野でお馴染みのキーワードが並びます。調べていくと、驚くべき相違とその興味深い背景が浮かび上がってきます。政治・社会WSでは、フランス・フクヤマの新刊『リベラリズムへの不満』をテキストに、訳者の会田弘継先生（関西大学客員教授）を講師に輪読を行います。左右両派からの攻撃に晒されているリベラリズム。その概念を再検討し、現代においてその思想がいかなる状態



にあるのかを学びます。また著者とも親交のある会田先生の解説を交え、フクヤマの思想の中での本書の位置づけを考えます。

## 伝統芸能を改めて知る～続・名曲探訪

日本の伝統芸能

月曜 13:30 高津

例えば本年度の尾高賞受賞の藤倉大「尺八協奏曲」。曲は、渚のざわめきのような弦楽の響きとともに始まるのだが、瞑目しているとそこに尺八が独奏しているのに全く気付かない。オーケストラに完全に同化しているのだ。ある批評家は「日本の伝統楽器と西洋のオーケストラが生み出す違和に身構える時代は終わった」という。同感である。

普段、西洋の楽器ばかりに耳を傾けている音楽愛好家の皆さん。一度この講座を覗いてみてください。新たな次元の「聴く愉しみ」を体感できると思います。講座は前半で箏曲を取り上げ、尺八製作者のお話に触れる回もあります。耳は変わる。進化する。ヴァイオリンと尺八の協奏が心地よいほど私たちの耳は集団進化している。

（代表世話人 重藤 和義）

## 大統領のアメリカ史



世界史

金曜 10:30 プラザ

アメリカの大統領と聞かれて思い浮かぶことは何でしょう。20世紀になると世界的に著名な大統領が増えたように思えます。大統領が世界をリードする存在になったからでしょうか。また、その大統領たちは世界のどこかで激しく紛争にかかわっています。「世界の最高権力者」なのではないでしょうか。アウトサイダーといわれる大統領が何人も登場するのも特徴の一つでしょうか。一方で、思い通りに政策が進められず、大統領の不機嫌な顔がニュース写真や映像で流れることも日常になっています。



2024年はアメリカ大統領選挙の年です。2024年は4年に一度の祝祭の時間となるのでしょうか、それともさらなる分断に進むのでしょうか。

皆さんと一緒に、230年を超える大統領のあり方の変遷を通じてアメリカ史を考えてみましょう。

## 新百合ヶ丘で4つの講座

短期集中

火曜	(1) 産業遺産でめぐる川崎の鉄道史	10時
	(2) かこさとしの絵本の世界 作品に見る川崎・科学・経済	30分
木曜	(3) 大江健三郎が遺したもの	16時
	(4) 異国人の眼から見た日本の社会と文化—戦国時代の音楽・食・女性	30分

短期集中講座は、その時々旬のテーマを3回講義と短く、集中的に取り上げる講座で毎2講座を実施してまいりました。今後も受講生の皆さまにとっての受講し易さを考慮し、23後期は初の試みとして、従来の木曜2講座から火曜2講座を増やし、4講座といたします。



出版社 福音館書店

新設の火曜午前は、24年の川崎市政100年にふさわしい2講座です。

(1) 講師は今年5月刊行

された川崎学双書著者の中川洋先生です。産業遺産を手掛かりに、川崎の近現代史を鉄道史から掘り下げます。全市、小田急線、南武線、臨海部などの変遷を追います。(2) だるまちゃんシリーズなど子どもたちを魅了した絵本作家かこさとしの人・作品を、川崎セツルメント、科学絵本、作品にみる経済的側面など、生前の作者を知る3人の講師(藤嶋昭先生、加古先生のお嬢様ご夫妻)のお話をもとに理解を深めます。

木曜午後は、歴史の講座です。(3) 本年3月3日に逝去された大江健三郎を取り上げます。大江文学の全体像、デビュー当時の文壇に与えた斬新さ、大江文学と女性像、に焦点をあて、本学文学担当の小森陽一先生のコーディネートで学びます。



(4) 異国人が異なる視点から見た時、日本の社会・文化はどのように見えたのでしょうか? 戦国時代に来日した宣教師ルイス・フロイスの著作「ヨーロッパ文化と日本文化」を読み解きながら当時の西洋と日本の違い、戦国日本と現代日本との違いを考えます。

## AIとロボット—空・海・陸の大規模観測と予測

活躍する科学・技術

金曜 13:00 プラザ



人間が活動することの難しい宇宙、深海、地下などの観測を可能にしたロボット。日々たゆまず



リモートセンシング

に、観測活動を続け、膨大な観測データを地上に送って来ます。手作業では不可能な、膨大な観測データを解析し、今後の方向を瞬時に予測する作業、AIはそれを可能にしました。今期は、私たちの生活に深く関係する気候・環境・資源・災害などの観測と未来予測に活躍するロボットとAIを取り上げ、それが私たちにもたらした恩恵と共に、その知恵を未来につなぐこと(現状と課題)を学びます。(代表世話人 高橋 邦晴)

\* 講座の時間が変わります  
金曜日 13:00~  
14:30 になります

## 科学 WS

木曜 10:00 プラザ

## 映像、絵本、博物館、実験で知る生命の不思議



市民科学研究室 HP より

前期科学ワークショップはタンパク質の合成、個体の発生などかなり専門的なことを取り上げ、より深く知りたい受講生に満足頂きました。後期は専門性を失わないようにしつつ、広くやさしくより多面的なアプローチで組み立てられています。ワークショップを通じて得られる知識を活用してグループで、また個人で近隣の公園や博物館に出かけて今までと異なる新たな発見の手がかりを提供してくれます。ワークショップで学ぶ喜びを味わうだけでなく、それを活かして野外、博物館でもう一度楽しめることを目指した従来にない試みです。自分流の参加の仕方により楽しいワークショップになるものと期待しています。

## 文学 大正期の短編小説を読みなおす

## WS 昭和・文学・温泉

水曜 講座 10:30 / WS 13:00 プラザ

文学講座を受講していると話すと、学生時代の友人たちはみな羨ましがります。川崎は文学を理解し、大事にする町なのね、と。

月に2~3回、午前のひと時を日常からちょっと離れた場所で過ごしてみる。かつて読んだ作品や初めての作品で、小森陽一先生のまったく新しい視座からの解説を聞く。歯切れよく花巻弁までも流暢な朗読が聞けるのも嬉しい。一つのことばから、一行の文章から、そして行間から、開いた小さな文庫本の上に、時間と空間をも超えた世界の広がりを感じられる。この作品に出合えてよかった、生きてるうちに間に合ってたよとしみじみ思います。

「横浜サンド」のランチで一息ついたら、午後は課題作品についての自由な読解と議論のワークショップ。新進気鋭の安藤史帆先生の丁寧な注釈と先行論文の紹介で、日本文学はこんなにも



温泉と繋がりがあったのだと気づき、驚かされます。文学を読み解くことの楽しさと苦しさや退屈さと難しさを、少しは味わえるようになっているかもしれないと今日もまた思うのです。

(文学講座/WS 受講生 湯浅真知子)

## 江戸・東京を造った大工・建築家

建築と都市 水曜 10:30 プラザ・野外

江戸の町も江戸城も徳川家康だけでは造れません。優れた大工集団の力があつたからであり、実質を庶民の町に造り変えた町人の力も侮れません。

さらに、明治の東京を造ったのは、志ある建築家たちです。江戸と明治、二つの視点で①上野の山から京がみえる、②上野の山から明治が見えると題して「建築と都市」初の見学会を2回にわたり実施します。上野東照宮ぼたん苑は冬ぼたんの季節、あでやかな姿が見られるでしょう。



図絵：広重 名所江戸百景 「上野清水堂不忍池」

「赤色立体地図」が解き明かすかわさき  
～地形の成り立ちと特徴～

アジア航測 水曜 15:00 新百合

2023年前期休講しておりましたがアジア航測連携講座が、後期より再開いたします。内容も受講生の方の要望が多かった川崎周辺の地形や歴史を取り上げ、地図の見方を通して川崎の歴史を探るという興味深いものになっております。野外学習を含む講座を受講されている方には、参考になる事例も多く含まれており、この機会に是非受講されることをお勧めいたします。

テーマは「赤色立体地図」が解き明かすかわさき～地形の成り立ちと特徴～とし、「赤色立体地図」を通してさまざまな視点から川崎を解明します。新旧の地形図や航空写真から土地の歴史や安全性などを学ぶ講座となっております。(担当理事 阿部秀一)

## 水系と都市〈日本編〉〈世界編〉

エクセレントⅢ

火曜 13:30 新百合

## 1. 講座の構成について

今回は、12回連続でなく「10-A・水系と都市(日本編)6回」と「10-B・水系と都市(世界編)6回」の2回の分割講座です。受講は、AとBを併せた12回通期、或いはA、B各単独での選択が可能です。テーマの一貫性を保ちつつ6回ごとに特異性と魅力ある内容を目指す初めての試みです。



## 2. 「水系と都市」について

陣内秀信先生(法政大学特任教授)のコーディネートで、海・潟・川・運河などの水の空間に加え、水循環や物流システムを取り上げます。水と結びついた都市(集落)の景観、産業構造、生活スタイル、さらには人々の信仰心、感性にまで及ぶ多様な内容について国内外の様々な事例と共に

時代による変遷を通して解き明かします。日本編(A)は、東京、愛媛、神奈川など、世界篇(B)は、イタリア、オランダ、中国、



タイ、イギリス、アメリカを対象とします。

「人文地理」「歴史」「建築学」「産業と経済」そして個々の「旅の思い出」などに思いを馳せながら、広く、深く学べる魅力溢れる講座です。

「かわさき起業家オーディション」からまちづくりを!



地域協働・まちづくり

金曜 10:30 プラザ

あらゆる場面で先行きが不透明な現代社会において、創意あふれる起業は国の主要な施策でもあります。

「かわさき起業家オーディション」は独創性や

将来性のあるビジネスプランを発掘し応援する産業振興財団によるコンテストです。

本講座ではそのオーディションの理念や概要とともに、これまでに入賞した3団体の代表からその独自の発想を学びます。



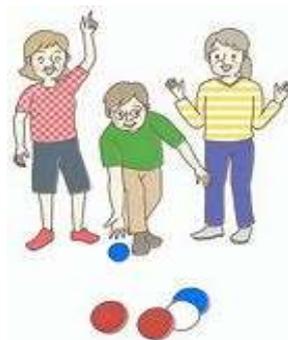
健康寿命問題や最先端医療技術、多様化する障害者問題というきわめて現代的な課題に立ち向かい、発想力と行動力でまちづくりに貢献する企業を紹介します。

60代以降はもちろん50代でも早すぎない! 一人生100歳時代 いきいきシニアライフ講座

地域協働・総合

土曜 10:00 プラザ

人生100歳時代に、長い老いのステージをどう生きるかは大変重要な課題です。この講座では、人生設計の3本柱~生きがい・健康・家庭経済についてバランスよく学ぶことができます。



いくつになっても好奇心と挑戦する気持ちを持ち、新たに知識を探求する人は若く、行動的です。学びを通して仲間と居場所をつくりませんか。フレイル(\*)予防にポッチャの体験実技もありますよ。

(\*)加齢に伴う心身の衰え

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

発行人 広報・地域連携部会

編集人 かわら版編集委員会



川崎市中原区今井南町 28-41

川崎市生涯学習プラザ 3F

電話: 044-733-5590

HPは

FAX: 044-722-5761



問合せメールアドレス: info@npoademy.jp

ホームページ: http://npoademy.jp/